

お食い初め

◆お食い初めとは

「一生食べ物に困らないように」との願いを込めて、赤ちゃんの口元に箸で料理を運び赤ちゃんに初めて食べさせるマネをする儀式です。

◆お食い初めの役割者

お食い初めを食べさせる真似をする人でできれば養親（やしないおや：親族の中で一番の長老者、男の子であれば男性、女の子であれば女性）に、その役をしていただくのが通常の決まりですが、ご家族の皆さんで交代で食べさせる真似をさせてもまったく構いません。

◆お食い初めの順番

1 赤飯 2 吸物 3 赤飯 4 鯛 5 赤飯 6 吸物
7 赤飯 8 煮物 9 赤飯 10 吸物 11 赤飯 12 香の物
13 赤飯 14 吸物 15 赤飯 16 歯固め (17 赤飯 18 吸物)

◆歯固め

歯固めは、儀式用に用意した福石（歯固めの石）にお箸でふれ、次に赤ちゃんの歯ぐきにちよんちよんと当てます。この時「丈夫な歯が生えますように」と祈りながら行いましょう。

